

## 第5話 コント台本を作ろう！（後編）

高校の授業中に隠れて本を読んで泣いている生徒に、隣の生徒がちょっかいを出すという設定はまさに「あるある」だ。『司令の休暇』の「父親がガンで亡くなる」という内容は少しだけ触れることにすれば、それ程深刻にならずにまとめられそうだ。

展開は、授業中生徒Aが隠れて本を読んで泣いている→それを見た隣の生徒Bが何を読んでいるのかを聞く→生徒Aが本の題名と著者、内容を紹介する→生徒Bが少しふざけてからむ→生徒Aが腹を立てて大声で怒鳴る→先生に怒られて教室から追い出される。

台本の書き出しはこんな感じ。

（Aが授業中に隠れて本を読んで、「うっ、うっ」と泣いている）

B: おいおい、何を泣いとんねん。（横から鉛筆で突つつく）

A: 本読んでて今ええとこなんですよ。

B: 何の本？

A: 阿部昭の『司令の休暇』です。

これで野望に一步近づいた！ 続きは次回